

留学先：天主教輔仁大学

氏名：墨崎有美

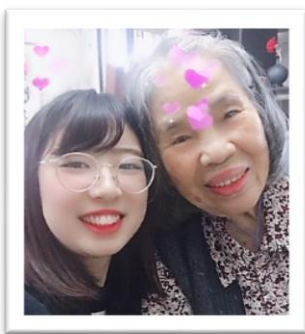
最後の月例報告書です。最初は辛くて、帰りたさでいっぱいでしたが、今では台湾での生活が終わりを迎えることをとても寂しく思います。

### 会員さんの自宅訪問

玉蘭荘での活動の一つとして、会員さんの自宅を2度訪問しました。93歳の梅妹さんという女性を訪ねました。梅妹さんはもともと玉蘭荘へ通って下さっていた会員さんですが、去年体を悪くしてしまい、玉蘭荘へ来ることが難しくなっていました。そこで、私の役割は彼女



の自宅で Skype を繋ぎ、玉蘭荘の活動の様子を見てもらうことでした。玉蘭荘のスタッフさんと会員の代表の方と一緒に挨拶をしに行った後、後日一人で梅妹さんの自宅を伺いました。Skype を通して牧師さんの話を聞き、仲の良い他の会員さんと会話をすると、とても喜んでくださった上、本



当に楽しそうで私も安心しました。梅妹さんはとても教養がある方で、キリスト教のこと、戦争のこと、たくさんを教えてくださいました。梅妹さんと過ごす時間は本当に充実した時間でした。日本に帰国した後、文通をする約束もしました。台湾にもう一人の大切なおばあちゃん

んができました、出逢いに感謝です。

### 中国語



最初は絶対に無理だと思っていた中国語も何とか話せるようになりました。3時間続けての中国語の授業は大変でしたが、先生のおかげで楽しく中国語を学ぶことができました。台湾人との会話の中で学ぶ中国語も多くありました。周りの友人と比べると私

の中国語スキルはまだですが、楽しく会話をしてくれた台湾人に感謝です。帰国後も、中国語の勉強を続けたいと思います。

### 長期留学を終えて

今回の1年間の留学は私にとって一生の宝になると思います。楽しいことも辛いことも本当にたくさん経験しました。前期は、中国語が話せないため、日本人の友人にひっついて行くことしかできず、本当にもどかしい日々でした。情けなくてベッドで何回も泣きました。ルームメイトに気付かれないように泣くのは大変でした。それでも、後期には余裕も出て、自分でいろんな活動を探し参加しました。自分なりの留学の目的を見つけるのに時間がかかりましたが、目的がはっきりすると留学をもっと楽しめるようになりました。台湾は日本と距離も文化も近い場所なので、台湾留学に関してどのように考えるかは人それぞれだと思いますが、私は留学先として台湾を選択したことは大正解でした。日本との関りが大きい台湾だからこそ、歴史も文化もきちんと理解しなければなりません。それは3泊4日の台湾旅行では分からないことです。台湾で1年間学べたことを誇りに思います。そして何より、私1人では留学はできませんでした。たくさんの支えがあったからこそ無事留学を終えることができました。私を支えてくれた全ての方に感謝でいっぱいです、ありがとうございました。

